躰道塾精気会

創立15周年記念

第2回

空手道選手権大会

平成6年3月27日（日）

大山崎町体育館



主催　躰道塾精気会本部

躰道塾精気会の基礎概念

精は気となり、気は体を動かし、体は型をなす。

これすなわち、陰陽の法則なり。

人は多くの場合、精力・気力の充実が身体の状態、その他生活のリズムを支配し、それにより、色々な思考、行動の発端となり、人生そのものの方向を定めることがあります。

その精力・気力も肉体抜きでは成り立たず、常に相互の関連を持っています。昔より「健全なる肉体に健全なる精神が宿る」と言いあらわされているように、相互のどちらかが外れても、「充実」そのものがなり得ません。

私達は、それを良く理解し、その場、その時における「節」をよく締め、天然、自然、また人為的な影響をよく意識し、理解し、そして実践を行うことにより、より一層の人格を高め、人としての道を極め、人としての心を持ち、人生のそのものに張りを持たせることを旨とする。

ご　挨　拶



躰道塾精気会　会長

蔭　山　清　司

第一回大会より早５年が経過致しました、その間、国内においてはバブル経済崩壊による日本経済の低迷、又、日本を取り巻く世界情勢も予断を許さない状況にあります。これからの日本を支えるためには、若い力が一層必要となっております。当会の会員諸君の今後に期待します。

最後に本大会の開催にあたり、ご尽力頂きました関係者各位、並びに大会役員の皆様方に対し厚く御礼申し上げます。



躰道塾精気会　主幹師範

大　濱　　正

大会にあたり、会員諸君に感謝の意をこめてひとこと申し上げます。久々に全会員がここ大山崎大会に集合し、これまで黙々と励んでこられた「技術と気力の結晶」を披露され共に納得し、喜び、今後一層の充実を求めあえる会となる様「無欲」に、かつ「不断の努力」をもって自己を研鑽して下さい。

又、大会開催にあたり、ご協力賜りました方々に心より感謝し御礼申し上げます。

ご　挨　拶



躰道塾精気会　理事長

斧　出　安　弘

本日ここに、かくも盛大に本大会が開催されることを、関係者各位に心より御礼を申し上げます。第１回大会を開催してはや６年目を迎えました。スポーツとしての空手を通して鍛練に励み、その中で武道としての礼節を養って参りましたがその成果が、徐々に実を結んで参りました。

選手諸君は、日頃の練習の成果を遺憾なく発揮され、くいのない試合をするとともに、会員相互の親睦を深められるよう切に希望致します。また、日頃空手道の練習で得られたことを、学校生活や社会生活の中に生かされんことを望んでやみません。

指導にあたっているわれわれは、今大会をきっかけにもう一度初心に戻り、新たに空手道に対する情熱を取り戻したいものと思っております。

ご父兄ならびに役員の皆様には、会の発展のために今後ともご協力頂きますようお願い申し上げご挨拶と致します。

ご　挨　拶



躰道塾精気会　鳥取県本部師範

藤　田　　滋

この度の創立15周年記念大会おめでとうございます。時代の流れの中で、ひたすら空手に愛情をそそぎ、日々の練習に励んで今日まで来ました。自分の目ざす空手に、迷いながらも研究をし、学び、練習をし、そして挑戦をして来ました。創立15周年を迎え、その節目をどうとらえるかを切実に考えてみたいと思っています。躰道塾精気会の存続はもちろんの事、実りある発展は支えあう私達の力の結集だと思います。

今に至って言えることは、空手道を新鮮に愛したことです。初心に帰る、このことは難しいことかもしれません。しかし前を見るとき、恥をしのいで凝り固まったものを捨ててこそ、新しい物の見方ができ、優れた技が生かされるような気がします。

さあ、皆さん好きな空手に夢中になりましょう。毎日の生活の励みとして、空手の練習を楽しく有意義にやりましょう。この記念すべき大会が、盛大に和気あいあいと行われ、明日の躰道塾精気会が作られるものと確信しています。

今大会の運営に御尽力いただきました大浜先生、そして関係役員のかたがたには、大変な御苦労があったと思います。本当にありがとうございました。

ご　挨　拶



躰道塾精気会顧問
金岡内科医院々長 医学博士　金　岡　賢　一郎

此の度、日本空手道躰道塾精気会創立15周年とその第２回記念選手権大会の開催を心からお慶び申し上げます。同時に、この大会の開催に燃えるような友情熱を注いでこられました大浜師範をはじめ、関係各位の皆様方の御苦労に敬意を表する次第であります。

空手道は心技体の鍛練によって、心身共に健全な人間形成の完成を目指す日本の伝統武道であります。今日では日本国内はもとより世界各国に普及、発展しておりますが、今後の日本の将来を思う時、空手道による心技体の錬磨によって、次代を担う青少年の健全な育成をすることは、豊かな社会を築く上で不可欠の要請となっております。

本大会に出場されます選手の皆様には、日頃の鍛練の成果を存分に発揮されますとともに、この大会が単なる技術を競い合う大会に終わることなく、空手道を志す選手たちの心と心が固い絆で結ばれ、日本の平和と繁栄に寄与することを心から願って止みません。

終わりに、本大会の御成功と躰道塾精気会の益々の御発展を祈念致しまして、私の御挨拶と致します。

大　会　次　第

◎開会式／９：４５

役員、選手整列
会旗掲揚　「正面に礼」
開会宣言　大会実行委員長　塩　貝　国　男
選手宣誓　選手代表　久　保　幸　子
試合上注意　審　判　長　大　濱　　正

役員、選手全員による基本演武
役員、選手退場

◎試　合

(型)	少年１部	(小学１年～３年)
	少年２部	(小学４年～６年)
	少年３部	(中学１年～３年)
	一　　般	(高校生以上)
(組手)	少年１部	(小学１年・２年)
	少年２部	(小学３年・４年)
	少年３部	(小学５年・６年)
	少年４部	(中学１年)
	少年５部	(中学２年・３年)
	一　　般	(高校生以上)

◎式　典／１：００

役員、選手整列
あいさつ　大会名誉会長　蔭　山　清　司（躰道塾精気会々長）
大　会　会　長　斧　出　安　弘（躰道塾精気会理事長）

来賓祝辞　株式会社 日本デジタルマップ
代表取締役　上　野　隆　司
日本空手道 公武館々長　石　井　丈　介

役員、選手退場

◎選手全員による応用演武

◎試合再開～決勝戦

◎閉会式／４：３０

大会終了宣言　大会副委員長　寺　井　孝　亨

大　会　役　員

大会名誉会長	蔭　山　清　司	（躰道塾精気会々長）

躰道塾精気会顧問（兼大会顧問）

橋　本　義　詮	京空連筆頭顧問　全空連七段範士
石　井　丈　介	日本空手道　公武館々長
奥　井　亦　夫	洛西新林団地自治会長
上　野　隆　司	（株）日本デジタルマップ　代表取締役
林　　敏　夫	林病院院長
岡　崎　　健	向日市役所　企画財政部長
中　村　　薫	佐野記念病院院長
宮　本　茂　充	宮本診療所院長
金　　賢　一　郎	金岡内科医院院長
武　田　昭　憲	阪堺病院院長
寺　垣　博　俊	鳥取銀行本店　調査役
西　村　勝　雄	西村勝産業（株）　相談役

（順不同・敬称略）

大会会長	斧　出　安　弘	躰道塾精気会　理事長
大会副会長	藤　田　　滋	躰道塾精気会　鳥取師範
大会副会長	寺　井　孝　亨	躰道塾精気会　鳥取師範
大会副会長	小須田　　亘	躰道塾精気会　本部師範代
大会実行委員長	塩　貝　国　男	躰道塾精気会　指導員
大会実行副委員長	横　川　智　信	躰道塾精気会　指導員
大会実行副委員長	岡　本　善　雄	躰道塾精気会　指導員
大会本部長	清　水　正　継	躰道塾精気会　参　与
大会副本部長	清　酒　重　好	躰道塾精気会　指導員
大会審判長	大　濱　　正	躰道塾精気会　主幹師範
大会ドクター	中　村　　薫	医　師
	斧　出　安　弘	医　師
大会スポーツトレーナー	木　村　公　一	日本体育協会公認スポーツトレーナー

大会委員	田村恒彦・小寺修好・松本淳正・増田友宏 野田　洋・稲倉　隆・花田裕司・岩崎佳寛 岸　道雄・山本有文・斉藤　忠・前田剛志 福岡弘一郎・長谷川新一・津坂幸太郎
協力団体	洛西父母の会（竹の子会） 高槻父母の会 向日市空手道部 豊中父母の会 公　武　館（兄弟道場）

型・少年１部（小学１～３年）

ゼッケン番号	氏　　名	ゼッケン番号	氏　　名	ゼッケン番号	氏　　名
1	森　　脩　斗	11	松　田　正　和	21	斧　出　絵　麻
2	藤　田　士　門	12	上　田　　雄	22	八　代　拓　也
3	塩　田　有希博	13	曽我部　大　介	23	出　口　真　也
4	芦　田　祐　希	14	中　村　一　裕	24	片　山　有紀子
5	松　尾　桐　孝	15	小須田　修　平	25	小　寺　祐太郎
6	小　川　恵梨花	16	黒　田　洋一郎	26	田　井　靖　子
7	伊　藤　　彩	17	濱　中　達　也	27	吉　田　　翔
8	水　田　正　輝	18	坂　元　光　志	28	塒　　和　憲
9	垣　谷　宏　行	19	財　前　利　佳		
10	柴　田　宗一郎	20	国　谷　康　人		

型・少年２部（小学４～６年）

ゼッケン番号	氏　　名	ゼッケン番号	氏　　名	ゼッケン番号	氏　　名
1	呂　　東　叡	12	曽我部　裕　子	23	高　見　賢　治
2	上　田　聡　美	13	原　　昭　信	24	永　田　陽　子
3	野　津　美　帆	14	樋　口　貴　俊	25	古　杉　大　祐
4	藤　田　恵　里	15	松　井　　航	26	高　見　享　佑
5	吉　田　　麗	16	清　酒　輝　久	27	鎌　上　　晃
6	北　坂　勇　樹	17	阪　東　省　吾	28	小須田　京　平
7	坂　本　樹　美	18	東　田　　仁	29	出　中　好　彦
8	水無瀬　克　俊	19	竹　中　　剛	30	上　田　千　明
9	一　色　健　吾	20	岩　本　将　生	31	出　中　寿　昌
10	塩　田　有　宏	21	河　本　悠　紀	32	井　渕　啓　史
11	荻　野　健　太	22	松　尾　祐美子		

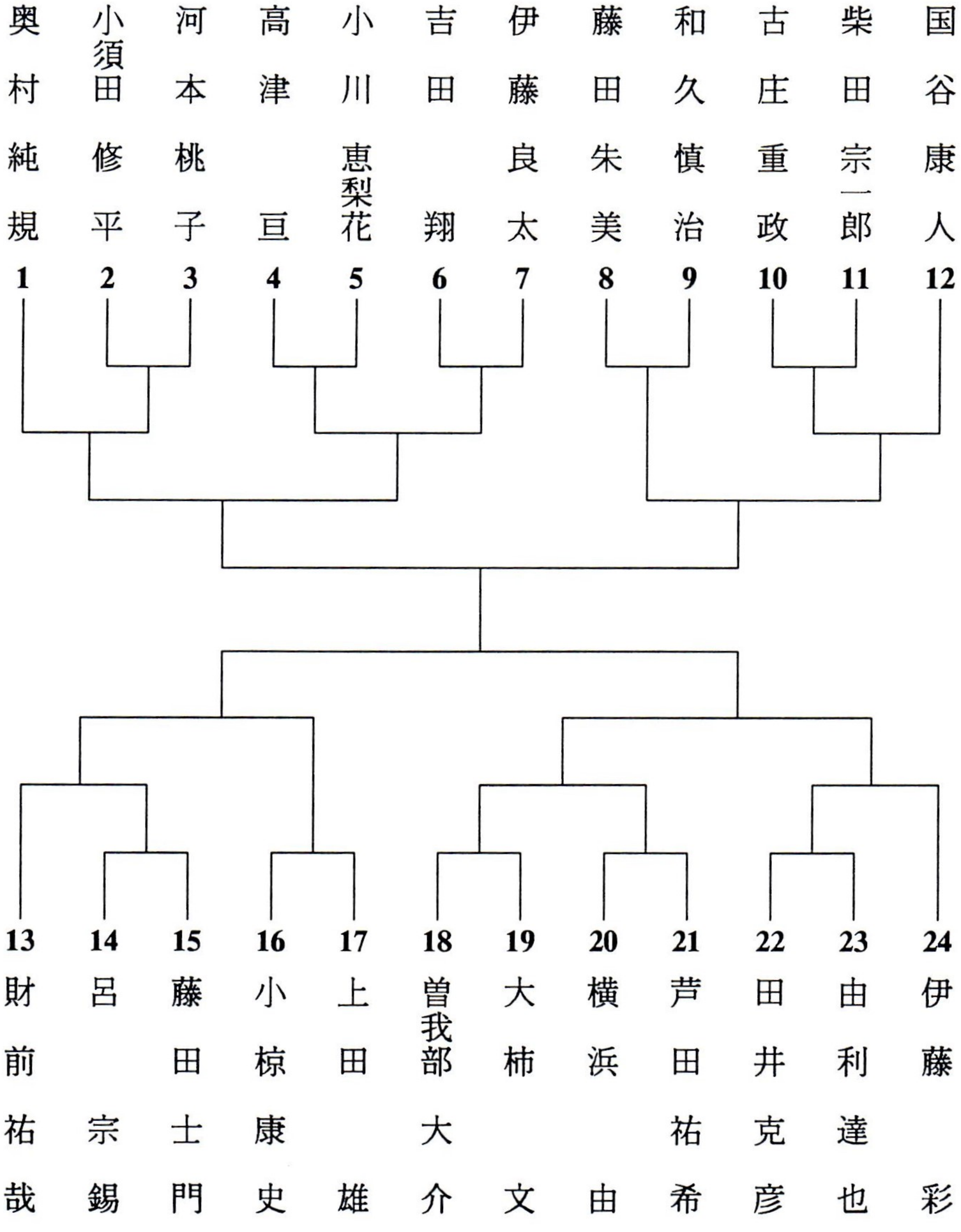
型・少年３部（中学１～３年）

ゼッケン番号	氏　　名	ゼッケン番号	氏　　名	ゼッケン番号	氏　　名
1	塩　田　有規知	9	西　村　真由美	17	川　上　洋　平
2	樋　口　祐　介	10	上　村　尚　弘	18	岡　本　　岳
3	高　津　真　澄	11	田　辺　力　也	19	秋　田　雅　人
4	杉　原　勇　一	12	久　保　幸　子	20	山　下　政　明
5	桐　山　拓　人	13	井　渕　太　規	21	中　尾　祥　一
6	岩　本　茂　生	14	柿久保　香　織	22	吉　谷　将　延
7	青　木　志　郎	15	藤　田　和　俊	23	田　口　祐　介
8	百　々　正　洋	16	林　田　勇　樹	24	宇　都　将　浩

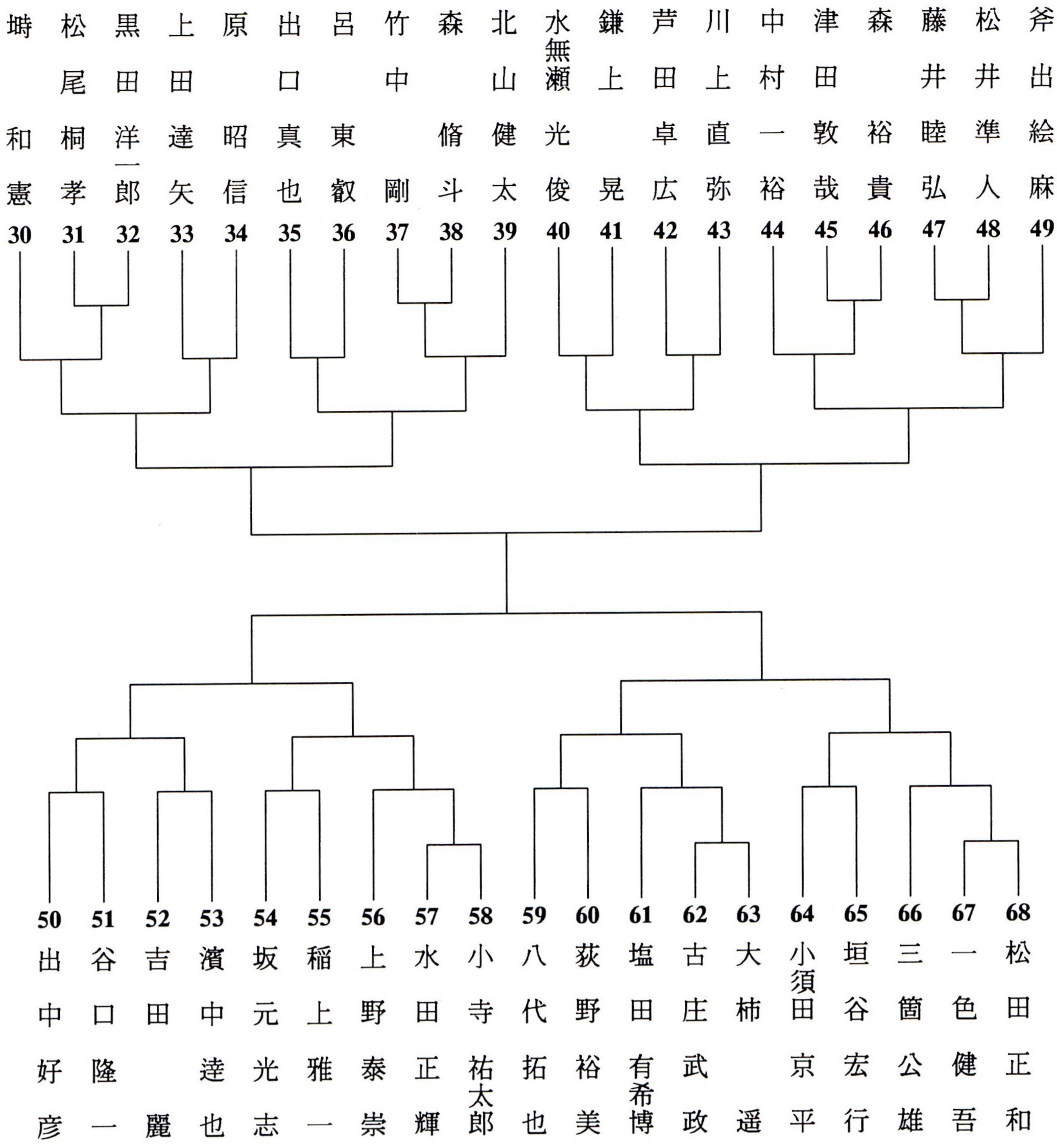
型・成人１部（高校生～一般）

ゼッケン番号	氏　　名	ゼッケン番号	氏　　名	ゼッケン番号	氏　　名
1	横　川　智　信	11	永　田　　誠	21	西　村　　晃
2	松　井　透　悟	12	加　藤　武　志	22	井　上　剛　志
3	栗　林　里　衣	13	河　村　隆　夫	23	久　保　祐　志
4	稲　倉　　弘	14	岩　崎　佳　寛	24	篠　岡　敬　輔
5	渡　辺　　諭	15	山　本　有　文	25	松　井　龍之介
6	井　上　康　光	16	小　寺　祐　史	26	斉　藤　　忠
7	藤　田　う　い	17	森　西　祐　樹	27	田　中　沙　織
8	大　浜　正　宏	18	廣　見　育　子	28	酒　井　華　代
9	田　辺　孝　堂	19	船　木　大　輔	29	渡　辺　晃　史
10	笹　間　浩　司	20	林　　義　明	30	前　田　剛　志

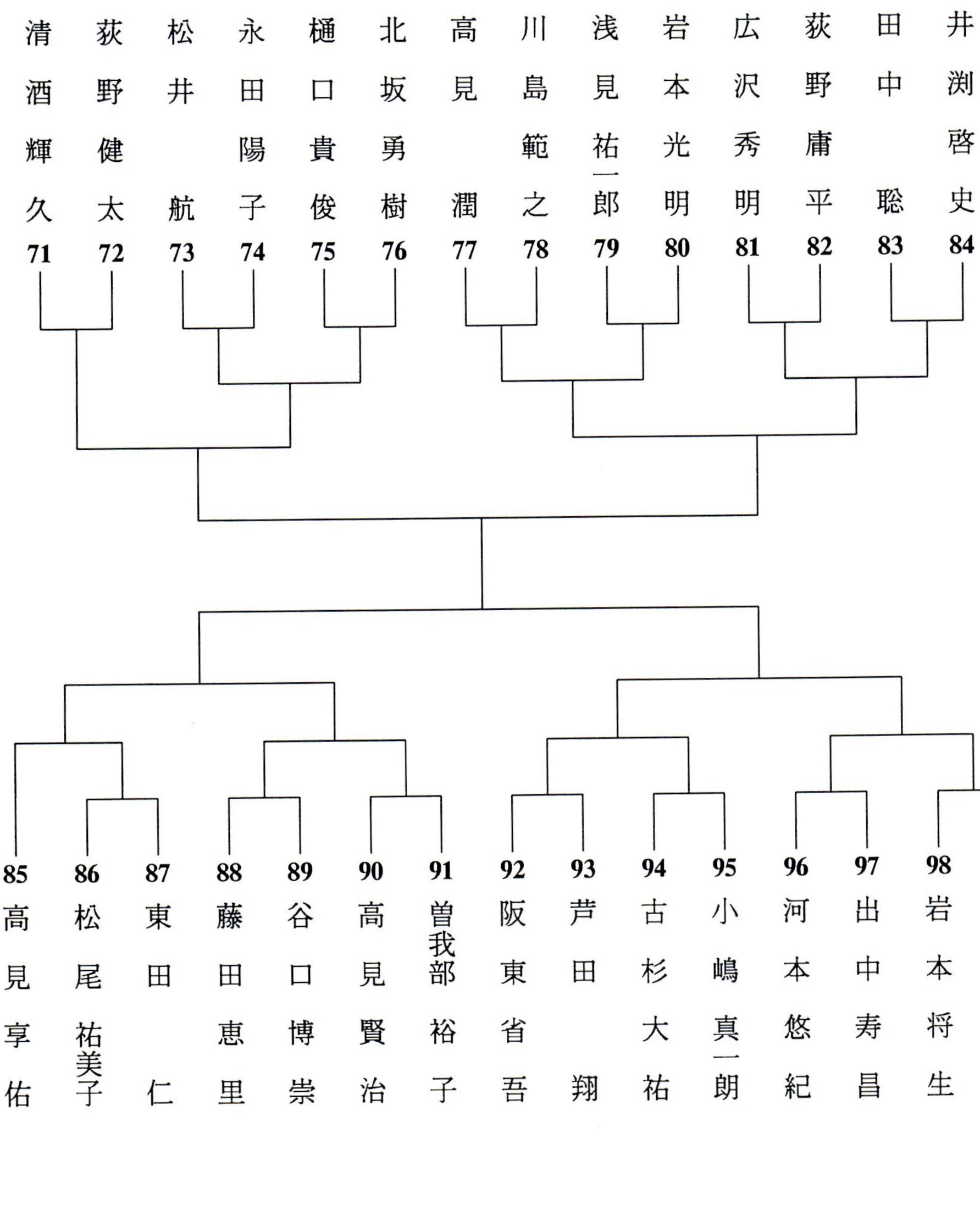
組手・少年１部（小学１・２年）



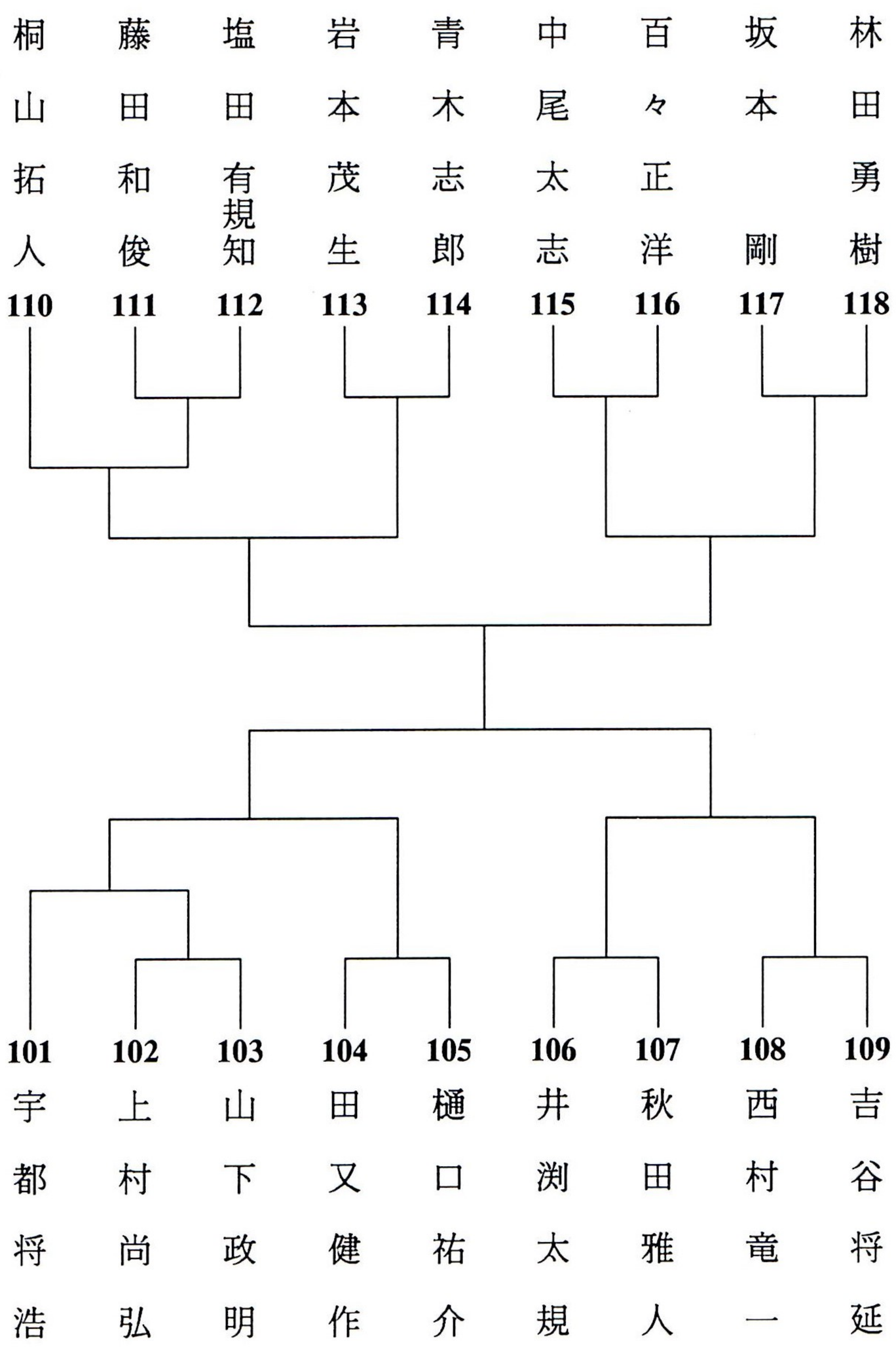
組手・少年２部（小学３・４年）



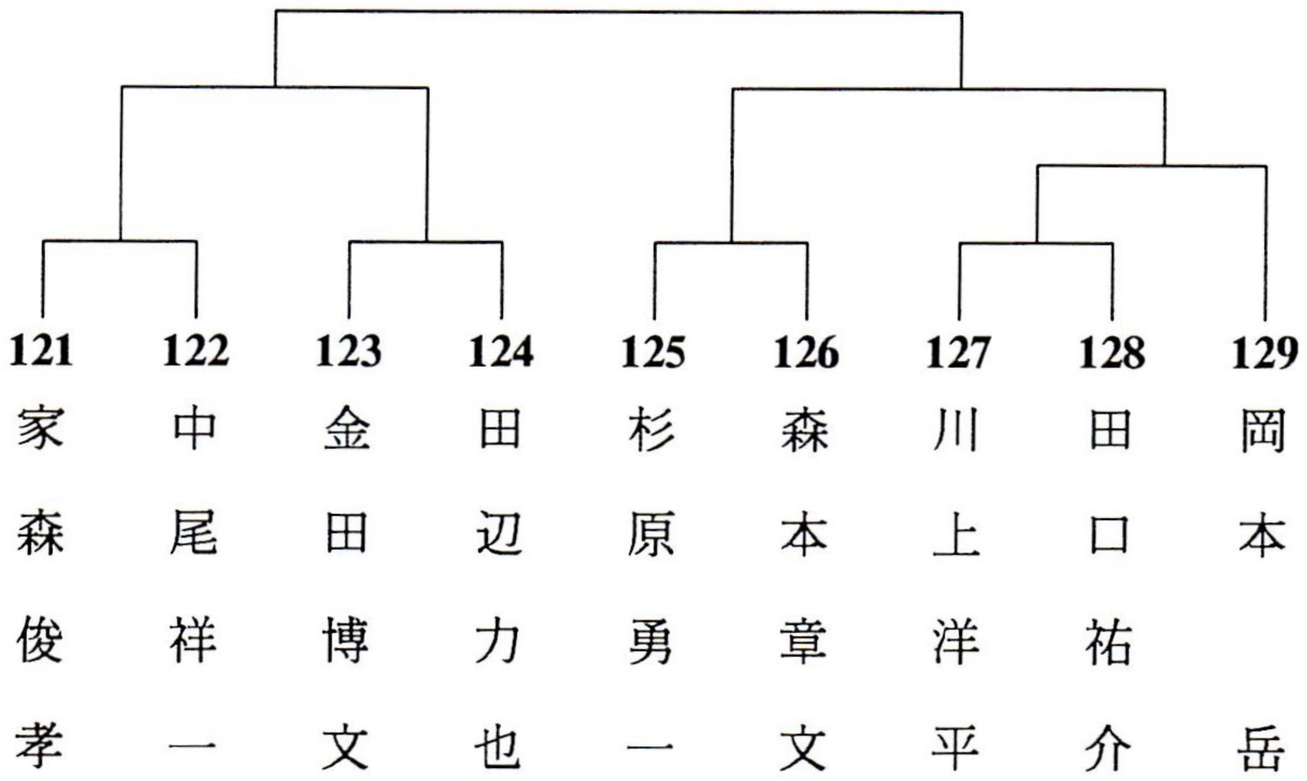
組手・少年３部（小学５・６年）



組手・少年４部（中学１年）


桐山 拓人 110
藤田 和俊 111
塩田 有規知 112
岩本 茂生 113
青木 志郎 114
中尾 太志 115
百々 正洋 116
坂本 剛 117
林田 勇樹 118
宇都 将浩 101
上村 尚弘 102
山下 政明 103
田又 健作 104
樋口 祐介 105
井渕 太規 106
秋田 雅人 107
西村 竜一 108
吉谷 将延 109

組手・少年５部（中学２・３年）



組手・成年１部（高校～一般）

祝　躰道塾精気会創立

15周年

〈高槻道場〉

・場　所 .....高槻堤小学校体育館
・練習日 .....毎週日曜日AM9:30～12:00

祝　躰道塾精気会15周年記念大会

総合建設業　宮建工業株式会社



代表取締役 宮　本　英　一
〒615 京都市西京区牛ケ瀬西柿町56番地
Telephone 075-391-7357
Facsimile 075-381-8676

祝　躰道塾精気会15周年記念大会

新幹線・新大阪より５分。
大阪国際空港より15分。

BUSINESS HOTEL
ホテル・パークサイド

吹田市江坂町１丁目13番28号（〒564）●地下鉄御堂筋線江坂駅北出口前

●ご予約・お問い合せは
TEL.06-386-9191
FAX.06-386-9146

祝　躰道塾精気会15周年記念大会

住宅関連資材　情報発信基地
OKAMEI

株式会社**岡本銘木店**

本社　吹田市岸部北５丁目31番４号
TEL06-388-1281（代）
FAX06-389-3781
支店　横堀・鳥飼・奈良・滋賀・泉南・加古川・京都・三田
工場　住吉（単板）　三田（全自動プレカット・集成材・造作材・モルダー加工）

祝　躰道塾精気会15周年記念大会

TOSTEM 北摂トーヨー住器株式会社

吹田市千里丘西10番12号
TEL06-875-4134
FAX06-875-1563

祝　躰道塾精気会15周年記念大会

HANKAI Humanity&Honesty

医療法人いずみ会 阪堺病院

院　　長　武田昭典
整形外科　斧出安弘

躰道塾精気会理事長
日本整形外科学会認定スポーツ医
日本医師会認定健康スポーツ医
大阪ガス硬式野球部チームドクター
大阪ガスアメリカンフットボール部チームドクター

堺市大浜北町1-9-13
電話0722-33-6745
FAX0722-33-6928

祝　躰道塾精気会15周年記念大会

住宅設備器具販売施工

メイケン

建設業（般-3）第24966号・設計業（1B）第606号・宅建業 京免（2）第8287号

山　本　健　一

〒617 長岡京市神足四の坪10-15
TEL075-951-5666　FAX075-951-5664

祝　躰道塾精気会15周年記念大会

美術工芸記念品
カップ，トロフィー，金杯，銅器

平山金属工芸

米子市米原４丁目５－34
TEL (0859) ３３－３６３３
FAX (0859) ２２－３５３３

6 8 3

祝　躰道塾精気会15周年記念大会

酒、食品、肥料、農薬小売業

藤田商店

鳥取県西伯郡中山町田中774の3
TEL 0858-58-2048

祝　躰道塾精気会15周年記念大会

空手用品（各メーカー）
武道具・スポーツ用品

藤井運動具店

松江市雑賀町国道９号線
TEL 0852-21-4196

祝　躰道塾精気会15周年記念大会

SUNSHINE

建設資材、OA機器、電化製品、事務用品

SS 株式会社サンシャイン

本　社　〒617 京都府向日市鶏冠井町上古５番地の４　TEL075-931-1788
営業所　〒617 京都府長岡京市・・文橋２丁目８番地14号　TEL075-953-1516

祝　躰道塾精気会15周年記念大会

医学博士　金岡賢一郎

金岡内科医院

京都市右京区嵯峨釈迦原町24-18
TEL(075)８６１－５５００

祝　躰道塾精気会15周年記念大会

協　賛

(株) ニ シ デ

〈住宅建材一式〉

祝　躰道塾精気会15周年記念大会

協　賛

島　田 (株)

〈メラミン化粧合板総代理店〉

祝　躰道塾精気会15周年記念大会

協　賛

泉 北 大 善

〈ポリエステル合板製造〉

祝　躰道塾精気会15周年記念大会

医療法人　栄　公　会

佐野記念病院

診療科目	整形外科、外科、内科、眼科、放射線科、理学診療科
診療時間	午前９時～12時　午後５時～７時
休 診 日	土曜午後・日曜・祝祭日
	ただし急患の方は24時間いつでも診察いたします。

育成医療・労災・アフターケア指導・各種保険取扱・生活保護指定医療機関
整形外科認定医・研修施設

院 長　中 村　薫（日本整形外科学会認定スポーツドクター）
〒598 泉佐野市中町３丁目４番５号
電話0724-64-2111（代表）

祝　躰道塾精気会15周年記念大会

医療法人 豊昌会 林病院

内科・外科・胃腸科・脳神経外科・整形外科

理事長・院長　林　敏夫

豊中市原田中1-16-18

電話06-841-3262

祝　躰道塾精気会15周年記念大会

協　賛《京都桂病院》

■ 中山　弘
■ 岡崎頼三郎
■ 原　忠司
■ 福井　満弘

祝　躰道塾精気会15周年記念大会

協賛

● 梶原　豊子
● 岸本　　進（岸本米穀店）TEL861-0858

祝　躰道塾精気会15周年記念大会

インテリア塩貝

京・伏見区深草石峰寺山町32

TEL075-643-3814

祝　躰道塾精気会15周年記念大会

やき鳥　源（みなもと）

京・嵐山上海道町　電話（八六一）四五六八

祝　躰道塾精気会15周年記念大会

CHOKEN

代表取締役　安　田　克　敏

株式会社 長建

本　社　〒617　京都府長岡京市一文橋二丁目8-14　TEL075-953-4718（代）
作業所　〒610-11　京都市西京区大原野上羽町383　TEL075-953-3950（代）

祝　躰道塾精気会15周年記念大会

住みよい都市づくり

竹功建設（株）

本　　社　向日市寺八反田７番地６　TEL075-934-0036
長岡支店　長岡京市一文橋一丁目８の５　TEL075-955-8986

祝　躰道塾精気会15周年記念大会

CED 景観設計・造園設計・完成予想図・カラーフォトモンタージュ・電算処理

株式会社 景観技術センター

代表取締役　平野暉雄

〒530 大阪市北区中崎西3-1-10-705 朝日プラザ梅田東ビル
TEL06-374-0760

祝　躰道塾精気会15周年記念大会

土の総合コンサルタンツ

営業内容：地質土質調査・土質試験・地下水調査・地すべり調査
常時微動測定・測量・設計

（株）ソイルコンサルタンツ

代表取締役社長　澁谷　平八郎

本　　社　大阪市北区中津３丁目10-7
TEL06-371-9138　FAX06-374-1749
奈良事務所　奈良市春日野町５番
TEL0724-23-7075　FAX0724-27-1384
神戸事務所　神戸市灘区宮山町３丁目１番18-102号
TEL078-861-1566　FAX078-882-2256
滋賀営業所　大津市大将軍３丁目８番14号
TEL0775-43-5015
京都営業所　京都市下京区七条大宮西入花畑町594の3
TEL075-371-5820

祝　躰道塾精気会15周年記念大会

オノデ診療所

診療科目　　胃腸科、皮膚科、内科、放射線科
診療時間　　午前９時～12時、午後５時～７時30分
休 診 日　　木曜日、土曜日の午後、日曜日ならびに祝祭日

院長　斧　出　義　則

住　　所　　東大阪市花園東町１丁目１番22号
電　　話　　0729-62-3780

祝　躰道塾精気会15周年記念大会

永年の信用と実績
真心のこもったご奉仕

葬祭センター
株式会社　**公　益　社**

■本　　社／〒604　京都市中京区烏丸通三条下ル　TEL.075-221-4116（代）
■北 公 益 社／〒603　京都市北区紫明通堀川東入　TEL.075-431-7121（代）
■中 公 益 社／〒605　京都市東山区五条通東大路東入ル　TEL.075-551-0042（代）
■南 公 益 社／〒611　宇治市槇島町本屋敷文教短大前　TEL.0774-20-0042（代）
■滋賀公益社／〒520　大津市朝日が丘１丁目　TEL.0775-23-0042（代）
■公益サービスセンター／本社１階　TEL.075-221-5116
■槇 島 会 館／〒611　宇治市槇島町本屋敷文教短大前　TEL.0774-20-0142（代）

祝　躰道塾精気会15周年記念大会

協　賛

ボ　ン　特　殊

〈ツキ板別注〉

祝 躰道塾精気会創立15周年

向日市空手道部

顧　問　　岡　崎　　健
部　長　　福　岡　弘一郎
副部長　　田　村　　恒　彦
部　員　一　同

祝　躰道塾精気会15周年記念大会

呼　吸　器　科
循　環　器　科
小　　児　　科
皮　　膚　　科

宮本診療所

院長　宮　本　茂　充

〒520-02　大津市衣川二丁目10-6

祝　躰道塾精気会15周年記念大会

寿司と居酒屋
活いわし料理できます

いわし造り
いわしたたき
いわし天ぷら　）各　１人前　￥７００.－

高槻市沢良木田１－１１

寿　司　文

TEL　0726－71－3705

打ち込み五動技

（競技としてポイントを得る為の技）

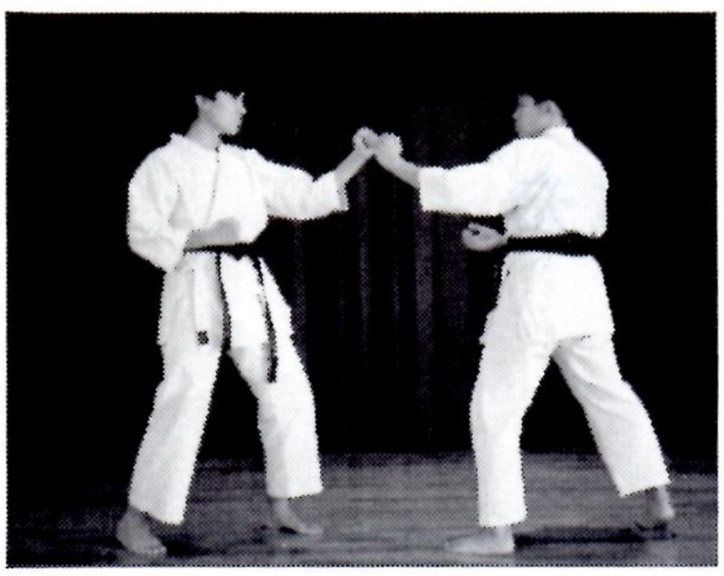
この技法は、競技を対象にした打ち込み技術の基本となる動作を五段に集約したものです。これを基に新たに応用技、又、組み合わせ技に発展させていくものです。しっかりしとた「基本」に裏打ちされた「技法」を、反復する事によって「自信」と「納得」を習得し、試合競技において力を出し切れるものと考えております。

1. 前手突き（刻み突き）

後足の親指とふくらはぎに「力を溜め」、ノーモーションで一気に力を前足の踏み込みに移し替え、体全体で前拳を相手に突き抜く。
突いた後は、その流れで後ろ足を前に引き込み、同時に突き手を引き残身（心）をとる。

＊ポイント・・・前足を踏み込んだ「バン」という音と同時に引きが出来て、残身（心）が取れていなくてはいけない。



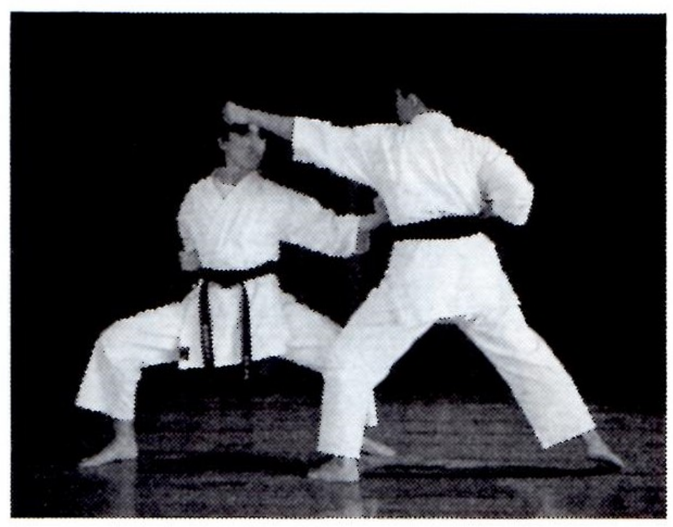


2. 逆突き（槍突き）

前 手突きと同じ重心の移動を行うが、逆突きであるので、しっかりとした腰の落としと、まっすぐな姿勢をもって肩が流れない様に 、突く側の腰をしっかりと切ってその力で突きを行う。

＊ポイント・・・前手突きと同様にする訳ですが、引いて残身（心）をとる時に、引き手は腕のみで引くのではなく、必ず腰の引きに腕がついてくると言う事を心がける。



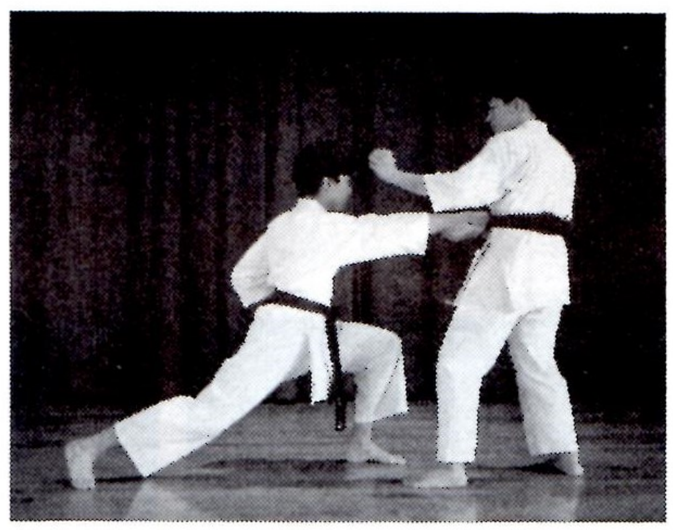


3. 連突き（ワン・ツー）

(1) (2) の技を「上段・中段」又は、「上段・上段」と二動作で行いますが、大切なのは、この二動作を一挙動で行う様に心がけなければならない。

＊ポイント・・・二動作の技の場合、一動作目を軽く早く、そして二本目でしっかり極める傾向が強い様ですが、それでは実際に使えないことが多い。
必ず、一本目の技は相手を倒すつもりで行い、二本目も同様の気迫持って、相手にたたみかける様に使用することが大切である。






4. 追い突き

この技法の場合、特に瞬発力と思いきりの良さが、極め手となります。出来るだけノーモーションで、突き手の肩・腰を相手にぶっつけに行くつもりで拳を出し、拳を引いたと同時に、後足が前に移動している事が大切です。

＊ポイント・・・この突きを行う場合、前足を踏み出してから行ったのでは、体重の移動がスムーズに行きません。前足を止めたまま、下から上へ煽りながら技を出す事が大切です。






5. 蹴り突き

軟らかく、素早いスナップのきいた前蹴りで、相手の体勢をくずし、その流れで突きを極める。この蹴りは、相手を倒すつもりで行いますが、フェイントとして、相手の腕や下肢を蹴って、突きにつなげるのも良いでしょう。

＊ポイント・・・蹴りを行う時、特に大切なのは「力の抜き」と「体重が確実に軸足に乗った状態」で行わなくてはバランスが崩れたり、流れが止まったりして使用が難しくなります。又、上半身の軟い姿勢を保つ事にも注意が必要です。






附　帯（1）

＊ 前記五動技を確実に行う為には、その場での突き・蹴りで、腰の切れ・姿勢のバランスを保つ練習を行う事が不可欠です。

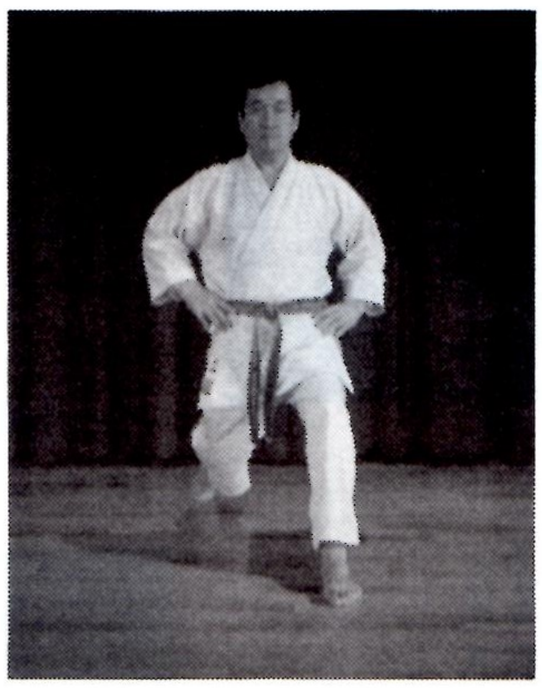
（例）Ａ－① 逆突きの場合は、歩幅を少し広めにして姿勢を正しく保ち、上半身の虚脱と同時に膝のゆとりに気をつけ、軟く脇を締め、突きの際には、腰とゆとりを持たせた膝の押し込みで行います。
特に、突き終った時の突き手と姿勢に注意し、気持ちは常に相手を突き切ると言うイメージを持って行います。

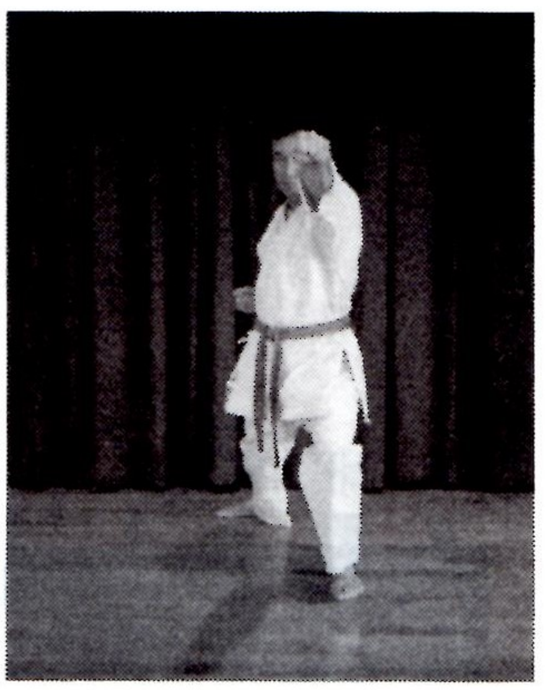
Ａ－② ①が出来たならば、次は歩幅を小さくし、後足のふくらはぎから足の指先に力を溜め、同じく上半身の力を抜き、後足で前足を前に押し①の姿勢で突きを行う。

Ｂ－① 蹴りの反復練習の際には、まず蹴り返しを行う様にします。その時必ず体動は軸足に乗せるということを認識し、ゆっくりと感覚が持てる様に行って下さい。
又、蹴った足は膝から引き戻し、膝受けの状態で一旦止めます、構えた手はその状態で、突きや受けを行ってから足を元の位置に戻すことに注意して下さい。

Ｂ－② ①が出来たならば、今度は蹴り込みの練習に移ります。技術的には①と同様ですが、蹴るに際しては重心全体を前に押し出し、腰を大きく前に入れた軟いスナップの効いた蹴りで引き足を心掛け、特に姿勢が崩れないよう意識して行って下さい。

附　帯（2）写真で見る移動とバランス






出 会 い 技 《受即技》

（中段突きに対する上段への合せ）





（蹴りに対する中段への合せ）



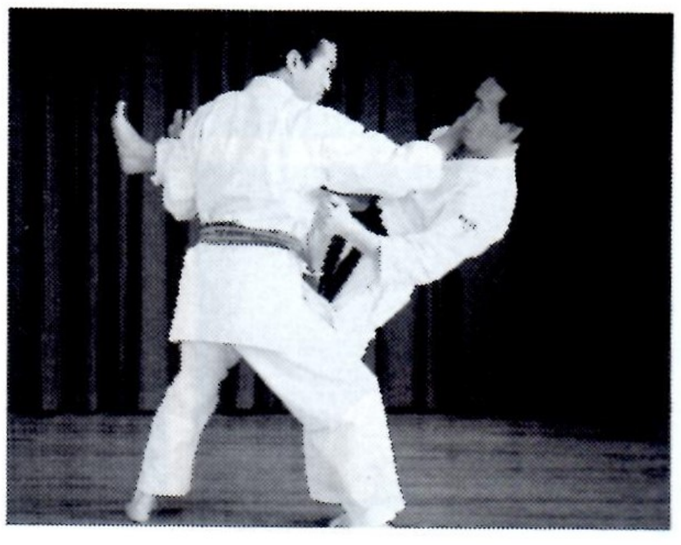
（上段突きに対する中段への合せ）







中段突きに対する止め蹴りより上段突き



蹴りに対し崩しによる打ちと投げ

全ての技を行う時の心得は「気の高揚」による胆力の増強と、「力の抜き」による瞬発力が必要です。
《相手の威圧を「鍛錬」による自信で流し、相手の攻撃に対し自然体で迎え撃ち、相手の力を利用しつつ制する高度技です。》

躰道塾精気会

会　長
蔭山清司

本部主幹師範
大濱正

師範代
小須田亘

参与
清水正継

理事長
斧出安弘

鳥取本部師範
藤田滋

師範塾頭
寺井孝亨

兄弟道場
桂青少年空手教室
・会長 橋本義詮
・師範代 小寺修好
・指導員 松本淳正
・指導員 斉藤忠

剛柔流聖武会

京都洛西
・指導員 横川智信
・少年部指導員 松井龍之介
・少年部指導員 井上康光

京都向日市（向日市役所空手道部）
・部長 福岡弘一朗
・指導員 清水正継
・指導員 長谷川新一
・指導員 岸道雄
・指導員 花田裕司

大阪高槻
・師範代 小須田亘
・指導員 塩貝国男
・指導員 清酒重好
・少年部指導員 大浜正宏
・少年部指導員 酒井華代
・少年部指導員 久保祐志

大阪豊中（林病院空手同好会）
・師範 斧出安弘
・指導員 岡本善雄
・少年部指導員 岡本岳

大阪高石
・師範 斧出安弘
・指導員 清酒重好

鳥取中山
・師範 藤田滋

鳥取淀江
・指導員 野田洋

鳥取車尾
・指導員 稲倉隆

鳥取名和
・師範 寺井孝亨

空 手「生涯スポーツ」

我々は、自覚と創意により「目標」を持ち「仲間」を得る喜びを知り、「自他共栄」の為にスポーツによる結びつきと、それを通じてその「文化」を将来に伝える必要性があります。

「汗をかく喜び」「健康・体力の確保」「趣味を持つ楽しさ」
「仲間とのすばらしい付き合い」

それが我々の空手です